

羽 止佳

いきいき狭山人
ひと



「私がボウリングのボールを初めて触ったのは幼稚園の年長のときでした。両親がボウリングが好きで、いつも私を市内のボウリング場に連れて行ってくださいました。当時ボールは子ども用の軽いものを使っていま

ストライクを積み重ね ボウリングでみごと国体優勝 将来の夢プロボウラーを目指して

たが、大きさは大人用のものと同じでした」と語る狭山清陵高校3年生の平野志帆さんは、今年9月から10月にかけて秋田県で開催された第62回国民体育大会のボウリング少年女子団体が優勝し、個人でも4位に入賞しました。

「ボウリングがうまくなるにはプロからの確かな指導を受け、そのアドバイスを常に忘れないようにして自分のプレーに活かすことで



市長に国体団体優勝と個人入賞を報告

ボウリング選手

狭山清陵高校3年生 平野 志帆さん

休日の大会形式の練習は実戦に即したメニューで

平野さんは小学校1年生のときには、すでにボウリング場でプロの指導を受けていました。初めて競技に出場したのは小学校3年生のときで、その後、いくつもの大会に出場しています。そのころ、週6ゲームくらい練習していました。今までに、もうやめようと思ったことが何度かありましたが、そのつど、さらに上位を目指そうという気持ちがいっぱいも勝っていました。その裏には両親の期待と声援が大きかったことと、その気持ちに添えたいという思いがあり、また「小さいときからずっとボウリングを続けることができた理由について語ります。

「ボウリングがうまくなるにはプロからの確かな指導を受け、そのアドバイスを常に忘れないようにして自分のプレーに活かすことで」
「ボウリングは精神的なものが大変大きく結果を左右するスポーツです。良いスコアが出た後、よし、もう一度、などと気負ってしまつと、散々な結果になってしまうこともあります。いつも平常心を保ち、コンスタントにゲームに臨むように心がけています」とゲームに勝つことの難しさを教えてくれました。

と精神鍛錬の積み重ねが、大きく実を結んだのが今年行われた国体での優勝でした。自分がいままでやってきたことが報われたときであり、大きな自信につながりました。

平野さんにとって、今後の大きなハードルは、プロボウラーになるためのテストです。プロになるためのテストは、ハイレベルな技術もさることながら、精神的な強さも本当の意味で試される大きな試験です。将来の夢、プロボウラーを目指して、これからも練習に励む平野さんです。

よりよい地域社会づくりに 祭りの持つ大きな力を



木村 優さん
(新狭山在住)

新狭山北口商店会を中心に毎年行われる「すかいロード祭り」に、今回、私は大会を運営する側として参加しました。このお祭りは、商店街を利用する住民の皆さんへの日ごろのご愛顧に感謝を込めて行っていますが、地域住民とのふれあいを大切にしたいという願いも強く込められています。実際、この祭りが終わった後、店頭や路上で、皆さんから「先日のお祭りは素晴らしかったですね」という声を聞くと、開催して本当によかったと思います。

このお祭りでは、商店会だけでなく、地元企業、行政、自治会、子ども会、地域の人々がかかわって多くのイベントが行われ、その過程で会の結果が高まることはもちろん、今まで知らなかった人との出会いもあり、新しい地域の輪が広がっていることも、お祭りの持つ大きな魅力の一つです。地域の皆さんがお互いに理解し合い、親密になることは、住みやすい地域社会を作るうえで大変重要なことです。個人でできることは非常に限られていますが、お祭りのような大きなイベントで、皆さんの力を合わせて取り組むことで、よりよい地域社会を築く、大きな力となると考えます。皆さんも地域の催しに積極的に参加してみてもいいかがですか。

市の考え方

心強いコメント、ありがとうございます。商店街は地域に密着して市民生活を支えるとともに、コミュニティや防犯のかなめとしても大きな期待が寄せられています。市としても、にぎわいがあって、地域の人々が集える商店街が形成されるよう、そのための環境整備を支援していきます。

担当 商工課

皆さんの「声」をお待ちしています。
お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代)
✉koho@city.sayama.saitama.jp

皆さんの「声」をお待ちしています。お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代) ✉koho@city.sayama.saitama.jp

2954 5883
問合せ塚原早苗さんへ



私の宝物 ...

かなめ

人生の要を表す扇の心

私は幼いころから舞踊に親み、扇というものは人生の要を表現していることを教えられてきました。今は市内の介護施設ボランティアとして、扇を使った楽しい踊りを教えています。一緒に踊ると、みんなの気持ちが一つになります。こうして人々の和ができて、多くの心が一つになることが、広く世界の平和にもつながると思うのです。



崎元香苗さん
(水野在住)



扇は人々の和を表現

要を軸に、花のように開く扇は、人の心を表現し、人の生き方を教えてくれる大切な宝物です。

今回は、友人で上広瀬にお住まいの方をご紹介します。

次回は、友人で上広瀬にお住まいの方をご紹介します。

Hello ハロー 仲間たち

Vol.315



パソコンからいろいろな夢が広がります

私たちのサークルは平成15年3月に公民館のパソコン講座から発展してできました。現在は14名の会員で、堀兼公民館で活動しています。比較的年配者が多いですが、講師やサポートの方々に分かりやすく説明して下さるので、途中で辞めたりする人もほとんどなく、みんな一緒に続けています。今は画像編集ソフトを使い、写真の加工や絵を描いたりして、市民文化祭への出品を目指して忙しい毎日です。

堀兼パソコンサークル